

ルリウラナミシジミ
Jamides bochus

沖縄子どもの国

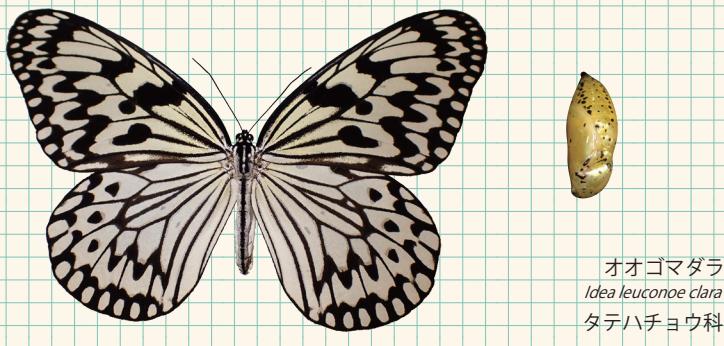
いきもの調査隊

vol. 28
2025/11
通信

隊員のいきもの調査日誌

隊員：新里虎太朗

ぼくはオオゴマダラをつかまえました。オオゴマダラはゆっくりヒラヒラへと飛んでいたのであみでとりやすかったです。オオゴマダラのよう虫はホウライカガミという植物が食草なのでホウライカガミによってきます。さなぎは金色にかがやいてみえます。

オオゴマダラ
Idea leuconoe clara
タテハチョウ科

・調査日：2025年11月23日 9:30~11:30

・天気：晴れ ・気温：21°C

すず す
だいぶ涼しく、過ごしやすくなりました。こんな日は冒険だ！ということで、裏の林“ダンジョン”から中央公園へと歩きました。まだまだたくさんの方に会うことができましたよ。

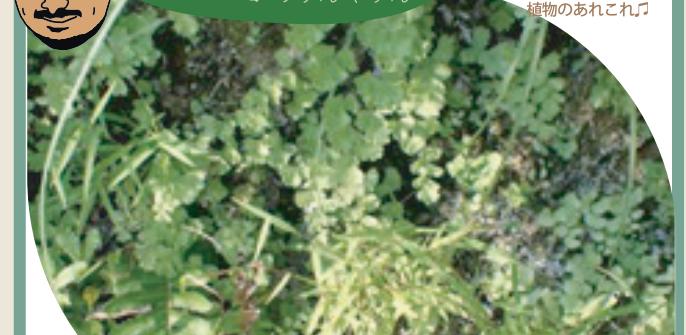
いきもの調査隊 ってなーに？

研究者と一緒に、沖縄子どもの国に生息する様々な野生動物・植物を調査し、標本や図鑑を作成します。作成した標本や図鑑は子どもの国にて展示し、いろんな人に沖縄の身近な自然について知ってもらうボランティア活動です。



佐藤 寛之 理学博士

さとう先生が教える、植物のあれこれ

さとう先生、
植物 ありんくりんとね先生、今月の
イチむし

とね先生がイチオシの虫を紹介するコーナー♪

刀禍 浩一 沖縄市立郷土博物館学芸員

ルリウラナミシジミと
アマミウラナミシジミシジミチョウ科
ルリウラナミシジミ
Jamides bochusシジミチョウ科
アマミウラナミシジミ
Nacadubakurava

涼しくなったこの時期、翅の光沢の強いシジミチョウのなまを多く見かけるようになります。ルリウラナミシジミのオスには南米のモルフォチョウのような青い輝きがあり、飛んでいても目立ちます。アマミウラナミシジミのオスは翅表の全面が淡い藤色で、上品な美しさがあります。どちらも小さなチョウですが、注目して観察してみてください。

Pogonatherum crinitum と *Adiantum apillus-veneris*
イタチガヤ と ホウライシダ

この組み合わせがあつたらそこは○○

へきめん おお は ちい しょくぶつ ほそ
クチャの壁面などを覆うように生えている小さな植物、細
い葉のイタチガヤ、扇形のホウライシダ。この2種は地面
が常に濡れている環境を好みます。つまりこの2種が同時に
あるということはそこに湧き水や染み出しのような水が
ある、ということを教えてくれています。